

令和 3 年

高松市教育委員会 4 月定例会

会 議 録（抄本）

4月22日（木）開会

4月22日（木）閉会

出席した教育長及び委員			
教 育 長	藤 本 泰 雄		
委 員	吉 澤 潔		
	葛 西 優 子		
	小 方 朋 子		
	富 家 佐 也 加		
欠席した教育長及び委員			
委 員	関 元 盛 夫		
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	森 田 素 子		
教育局次長 総務課長事務取扱	中 谷 厚 之		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	合 田 紀 子		
中央図書館長	石 野 知 津		
学校教育課長	山 地 芳 樹		
保健体育課長	高 木 成 明		
高松第一高等学校長	細 川 典 宏		
高松第一高等学校 事務長	滝 本 正 昭		
こども保育教育課主幹	藤 井 美 紀		
総務課長補佐	香 川 昭 子		
総務課総務係長	別 所 里 美		
会議録署名委員	富家佐也加		
事務局担当書記	新田周子		

【特記事項】 傍聴人なし

## 議 事 日 程（4 月 定 例 会）

日程第1 議案第17号 高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について

日程第2 報告事項

- 1 令和3年度幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について
- 2 こどもの読書週間中における行事の開催について
- 3 スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の令和2年度研究成果等の報告について

【令和3年4月22日（木） 議 事 内 容】

---

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に富家委員を指名。

日程第1 議案第17号

議案第17号 「高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について」

保健体育課長から、高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

- 教 育 長 具体的にどのようなことを審議するのか教えてください。
- 保健体育課長 はい。本審議会につきましては、市内の小・中学校における児童生徒及び教職員の、結核健康診断の状況、並びにその結果に関することなどについて、調査審議をするものでございます。審議の対象となる事案は、中国やインドなどの結核の高蔓延国からの帰国児童生徒や御家族が結核に感染している場合が多いのですが、現在、特に大事に至ったケースはございません。
- 教 育 長 新規の2名は、所属長等の変更ということですね。
- 保健体育課長 はい。
- 委 員 大西(隆)先生と合田先生は呼吸器の専門の先生です。藤井先生と住谷先生、眞鍋先生は小児科の感染症が得意な先生です。大西(聡)先生は保健所長です。

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

---

## 日程第2 報告事項

### 報告事項1 「令和3年度幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について」

学校教育課長及びこども保育教育課主幹から、令和3年度幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について説明。

<質疑>

- 教育長 教育委員の皆様への訪問予定等についてはどのようになりますか。
  - 学校教育課長 教育委員の皆様には日程表をお渡しして、御都合を伺っているところでございます。
  - 教育長 川島、浅野こども園の日程が9月になっているのは、やはり開園して間もないということが関係していますか。
  - こども保育教育課主幹 はい。この2園については、7月中は日程的に難しいということと、8月は1号認定の子どもたちが夏休みということで、9月に訪問を予定しております。
  - 教育長 御都合のつく範囲で、園・学校訪問をよろしく願いいたします。
-

## 報告事項2 「こどもの読書週間中における行事の開催について」

中央図書館長から、こどもの読書週間中に図書館で開催する各種行事について説明。

### <質疑>

- 教 育 長 配布用のすごろくはカラーではないのですね。
  
- 中央図書館長 はい。このすごろくは、2つ折りにすると本のようになるように作成しております。背表紙に当たる部分に分類番号もつけております。
  
- 教 育 長 すごろくのマスの中で、「菊池寛記念館の3階に行くと何かがあるよ」とか、峰山のところであれば「銅鏡が歴史資料館に飾ってあるよ」などの記載があればそこに足を運んでくれるかもしれませんね。
  
- 中央図書館長 右下の「サンクリ」のところに、「歴史資料館でふねのもけい見て」というのがありますね。
  
- 教 育 長 「サンクリ」のところに入っているのですね。説明にもあったように、4月23日は「子どもの読書活動の推進に関する法律」の中で「子ども読書の日」と定められており、また、世界図書・著作権の日ですが、実はドンキホーテの著者のセルバンテスとヴェニス商人等の著者のシェイクスピアの共通した命日なのです。それにちなんで、4月23日になったようです。  
本来であれば、24日も様々なイベントを組めたらよかったのですが、県の感染拡大防止集中対策期になっておりますので、24日までは様々な行事を行わないようにして、25日から行事を行うという計画にしております。
  
- 委 員 すごろくで、併せて地図があれば興味を持って行ってみたいと感じるので、地図の記載もあるといいと思いました。

- 中央図書館長     ありがとうございます。提案してみます。
  
  - 教 育 長     これは、読書週間中に実際に遊ぶのではなく、配布するだけでしょうか。委員さんの意見のように、高松市の大きな地図等も掲示すると面白そうですね。またお時間がありましたら、図書館やサンクリスタルを訪れていただけたらと思います。
- 

報告事項3 「スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の令和2年度研究成果等の報告について」

高松第一高等学校長から、スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の令和2年度研究成果等について報告。

<質疑>

- 教 育 長     最後のところにありましたが、やはり英国海外研修や関東合宿などができていないということは、子どもたちにとって大きな痛手やショックだと思います。その中で、可能な代替の措置として考えられていることはあるのでしょうか。
  
- 一高校長     一つは、オンラインで、海外の大学と何かできないかと考えております。もう一つは、一週間ほど校内で英語の研修をするということも考えております。生徒を集めてグループを作り、そこに外国の方を入れて、ディスカッションをしたり、話をしたりしていくというものです。ただ、イギリスもオーストラリアも受け入れてくれないということがあるので、一高だけではなく、全国的に止まってしまっております。

- 教育長　　そうですね。海外の科学者とのオンラインによる協議の検討や、関東合宿ができない代わりに県内の企業見学に行かれたという報告もありましたが、県内でも様々なところがあるのではないかと思いますので、そのようなところの見学や視察、研究者等から話を聞くということなどにも取り組んでいただけたらと思います。
- 一高校長　　分かりました。
- 教育長　　研究分野を見ると、「すべりにくい砂の条件～リレーでぼくがこけないために～」など、生活に基づいた探求の内容であれば、生活にはね返っていくし、一般市民にも身近なものになるのではないかと思います。局長がこれまでおられた環境局のテーマである、海ゴミ、プラスチックゴミ、フードロスなどのテーマを地歴公民のところに掲げておりますし、こういうものが高校生の手によって少しずつ解明されたりすると、非常に面白いのではないかと思います。
- 一高校長　　本校のテーマは、生徒の興味関心から入ります。上から与えるのではなく、自ら何をしたいのか考えるので、すべりにくい砂や、漫画を見て破れないネットはどうしたらできるのかとか、色々ところに興味を持って研究しております。先行事例を必ず調べておりますし、そこからさらに深めていって欲しいと考えております。ただ、研究を進めていくうえで内容を変更しているものもいくつかあります。内容がなかなか難しかったり、対象の生物が死んでしまったりと、1年間研究実験を行っていくうえで、様々な苦労はあるようです。
- 教育長　　失敗の方が多かったということは、実験にはつきものですね。今、読売新聞で、坂出市出身の東京大学名誉教授の佐藤先生の連載をやっています。今は学生運動が激しい頃の大学時代のところで、湯川秀樹博士が出てきたりしていて大変面白い記事なので、是非高校生も読んでいただけたらと思います。地元のことでありますし、高松市こども未来館の名誉館長でもありますので、見ていただけたらまた科学する気持ちがわいてくるのではないかと思います。



- 一高校長 生徒にも伝えておきます。
  
- 教育長 一高の方も、先ほどの学校訪問に含まれておりますので、またお邪魔させていただいて、実際に授業を見させていただく等できたらと思っております。
  
- 一高校長 新校舎が9月にできますので、2学期から新校舎での授業に入ります。理科で、2つの実験室があるのは、県下で本校だけなので、またSSHの方で、これに特化していきたいと思えます。

---

午前10時38分 閉会

---

**議決事項**

「高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について」

\*\*\*\*\*

**持ち回り審議による議決事項**

「高松市総合教育センター条例施行規則の一部改正について」